

2015年9月2日
株式会社みずほ銀行

台湾經濟部投資業務処との覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）は、本日、台湾經濟部投資業務処との間で、台湾への投資誘致に向けた相互協力に関する覚書を締結しました。

台湾經濟部は台湾の財政・経済政策を管掌する省であり、投資業務処は經濟部において日本をはじめとした海外から台湾への投資誘致・促進ならびに对外投资のサポート、投資機会の発掘等を行う部署です。

台湾における近年の日系企業の進出動向として、従来からの電機・電子、石油化学産業に加え、海外進出のテストマーケティングの場として小売、外食、サービス業の増加が目立っています。また、台湾を製造拠点として見直す投資の動きも見られます。現在、台湾には約1,100社の日系企業が進出しており、今後も増加が見込まれています。

本覚書の締結は台湾への投資を検討している日系企業等へのサポート体制の充実を図ることを目的としています。具体的には、日系企業等への各種情報提供や投資機会ならびに台湾企業の紹介等のサポートを行い、お客さまの進出・誘致にかかわる相互協力に取り組んでいきます。

当行は、台湾で最初の外国銀行として、50年以上にわたって台湾経済の発展に貢献してきました。当行は、本覚書締結を通じて、同地域への新規進出や事業拡大を検討しているお客さまを従来以上にサポートするとともに、これからも日本と台湾の経済発展と日台間のビジネスの活発化に貢献していきます。

以上